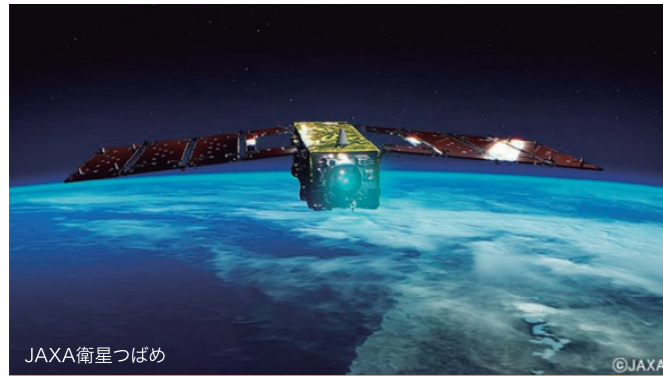


令和元年 夏の活動報告



JAXA衛星つばめ

宇宙へ届け

う ちゅう とど
KOJIMACHI特別企画
麹町小学校同窓会主催
ラジオ体操会2019

麹町小学校の校庭に描いた文字『千』を
遠く宇宙から撮影し全世界へ発信しました!

撮影日時: 令和元年8月1日(木曜日)
午前5時36分~40分



場 所: 麹町小学校 校庭

内 容: 8月1日午前5時36分、麹町小学校の上空を衛星
『つばめ』が通過する際に、ラジオ体操に参加した
子ども達と共に校庭に描いた文字『千』を撮影して
もらいました。



画像はJAXAのホームページで
見ることができます。

https://twitter.com/satellite_jaxa



麹町大通りにラグビーワールドカップのフラッグを掲揚しました。



麹町小学校同窓会主催「ラジオ体操会2019」延べ4000人を超える
参加をいただきました。



千代田区では8月1日を
打ち水の日と定め、麹町
大通りで実施しました。

桜井ただしの プロフィール



昭和28年8月7日生まれ 66歳 しし座

麹町幼稚園、麹町小学校、麹町中学校を卒業

立教大学経済学部卒業(昭和51年)

立教大学体育会陸上競技部OB

(株)明治屋入社 営業畑一筋に23年

平成11年 千代田区議会議員初当選(現在6期目)

東京都後期高齢者広域連合議会(初代、第11代議長)

第63代 千代田区議会議長

【議会関係現職】

千代田区監査委員
企画総務委員会委員
景観・まちづくり特別委員会委員
災害時要配慮者対策特別委員会委員
千代田区議会だより編集委員長

【地域の関係現職】

麹町地区環境整備協議会 会長
麹町通り商店会 副会長
麹町野球会 顧問
麹町消防少年団 団長
麹町小学校同窓会 会長
麹町中学校同窓会 副幹事長

桜井ただしの区政レポート

令和元年第2回定例会

編集/発行 桜井ただし事務所 〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5 桜井ビル2階
<区政のご相談は> TEL:03-3261-7301 FAX:03-3261-0580 sakurai@arion.ocn.ne.jp



いつも一生懸命!
都心「千代田から新しい風」を

ご挨拶

皆様こんにちは桜井ただしです。この度、皆様のご信任をいただき六期目のスタートを切ることができました。又、議員活動も二十年の節目を迎えると共に千代田区の監査委員を勤める事となりました。身に余る光栄に責任の重さを感じております。議会の中ではベテランの域に入りましたが、どのような時でも常に初心を忘れることなく区民の皆様の為、しっかりと区政に取り組んで参ります。よろしくお願い申し上げます。

これからの4年間は東京オリンピックを通して千代田区・東京都がどのように変わっていくのか、区民の皆様にとって住み慣れたこの場所で、安全で安心して住み続けられる環境を作っていけるのか、責任あるリーダーシップが求められています。

今、千代田区には様々な課題があります。その一つ一つを先送りせずしっかりと取り組んで参ります。よろしくお願い申し上げます。

桜井ただし

www.tadashi-sakurai.com

桜井ただしに取り組む8つのライフワーク

1 高齢者

いつまでも安心して暮らせる幸せ社会の実現

2 子ども

子育て世代への幅広い支援と青少年の健全育成

3 障がい者

毎日が生きがいの持てる障がい者施策の拡充と自立支援に向けた取り組み

4 商店会・中小企業

景気回復と中小企業の振興、商店会の活性化

5 健康づくり

0才からお年寄りまで生き生きと健やかな区民の健康づくりを支援

6 街づくりと地域コミュニケーション

地域の賑わいと交流が生まれるまちづくり
バランスのとれた良好な景観づくりの推進

7 防災

災害に強いまちづくりと安全安心社会に向けた様々な取り組み

8 相続税・固定資産税の減税運動

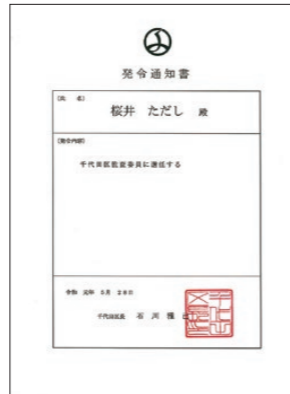
いつまでも千代田区に住み、働くことのできる為に

千代田区監査委員に就任しました

5月28日の本会議において多くの議員の賛同をいただき監査委員に就任いたしました。令和の新たな時代を迎え千代田区を取り巻く行政環境は変化の激しい状況にある中で地方自治法における監査の職責を認識し、誠実かつ公正にその職務を遂行していく所存です。



千代田区の監査委員は3名で識見を有する者2名と区議会議員1名で構成されています。定期監査、出納検査、決算審査、財政援助団体等監査、住民監査請求、財政健全化判断比率等審査など、区の財務に関する事務の執行および課題などについて、すべての課等を対象に実施します。最少の経費で最大の効果を上げているかどうか、また、予算の執行および財産管理が法令等の趣旨に従って適正に行われているかを定期的にチェックします。



平成30年度の監査を終了し意見書、報告書を区長へ提出しました

9月4日、平成30年度の千代田区各事業の監査結果を区長に報告いたしました。

千代田区の組織は職員数1125人、区長、副区長、教育長の下に6部49課を有し、予算では一般会計歳出予算570億円、国保、介護、後期高齢者保険を加えれば678億円となる民間では大企業に値する組織です。組織が大きくなればなるほど統制がきかず事故につながります。私たち監査委員は各部各課の日頃の職務の確認から会計室のチェックまで細かく監査をし、報告をいたしました。

千代田区

人口(令和元年9月1日現在): 65,358人
世帯(住民基本台帳): 日本人世帯 33,977
外国人世帯 1,937 混合世帯 495
面積: 11.66平方キロメートル 23区中19番目
(そのうち、皇居は1.44平方キロメートルで区の12%を占めます。)



定期監査結果報告書

千代田区各会計決算審査意見書
千代田区財政健全化判断比率審査意見書

企画総務委員会に審査を付託された2件の議案結果報告

企画総務委員会は環境やまちづくり全般に関すること、災害や人事契約、会計室の収入、支出に関する事など、区の根幹となる事項を担当する重要な委員会です。

1 『富士見大神宮通りの電線類地中化事業の施行に伴う引き込み管路工事等委託協定の締結について』

《審査経過》

- 電線類地中化にあたっては高圧電源を低圧に変換するためのトランスを地上部に設置する必要があるが当該道路は歩行者空間の確保の観点から地上器を置けない幅員であるため、街路等の上部にトランスを設置するソフト地中化方式を地元の協議会に提案し、採用することになったこと。
- 電線類地中化事業は前段階の支障移設という工事から始まって長い年月がかかり沿道の方々にとっては非常に大きな負担となるため今後も丁寧に説明し安全安心な工事を行っていきたいと区が考えている事が明らかになりました。
- あらゆる道路工事が重ならないよう、道路工事調整会議によって調整しており、道路交通管理者の方でも安全帯を確保し近接で工事を同時に行う事の無いよう調整している事。



2 『災害対策用備蓄物資(水)の購入について』の契約締結

- 賞味期限の近づいた水については区内の防災イベント等で活用しており、廃棄処理は行っていない事。
- 区内事業者の受注機会確保について、より良い方法を今後も考えている事。
- 平成30年度から水、食料、その他と分けた形で入札を実施した結果様々な業者が参加するようになって単価が下がったが今後も契約制度の改善に努めていききたいと区が考えている事。
- 備蓄物資となる防災関連商品については区民の声を聞きながら、安全性を考慮して検討、研究していきたいと区は考えている事などが明らかになりました。

質疑を終え、採決を行った結果、両議案とも可決されることとなりました。

